

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2020.6.4
No.462



業況 BSI 10年ぶりの低水準 (2020年1～3月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2020年1～3月期の県内企業の業況実績
2020年4～6月期の県内企業の業況見通し
特別調査 県内企業の2020年度新卒者採用状況

【調査結果概要】

1. 2020年1～3月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」10年ぶりの低水準
- (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」青森、津軽、県南の各地区低下
- (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」、「出荷高 BSI」、「受注高 BSI」、いずれも2期連続低下
- (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」2期連続の低下
- (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」製造業、非製造業ともに大幅低下

2. 経営上の問題点 ⇒ 「売上・受注不振」が最多 6期連続最多だった「人員不足」後退

3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」大幅低下見込み

◎調査要領

調査時期 2020年4月上旬
調査対象企業 県内中堅企業 319社
回答企業 229社 (回収率:71.8%)
(産業別) 製造業 54社 建設業 44社 卸売業 53社 小売業 28社 運輸業・サービス業 50社
(地区別) 青森地区 83社 津軽地区 67社 県南地区 79社

注:BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

1

2020年1~3月期の業況

[1] 業況 ～ 10年ぶりの低水準 ～

◎全産業「業況BSI」は、前期比12.5ポイント低下の△32.8と2期連続の低下

製造業△29.6(同7.8ポイント低下) 非製造業△33.7(同13.8ポイント低下)

<好転> 卸売業 △32.1(同11.0ポイント上昇) 飲食料品、機械器具など良化

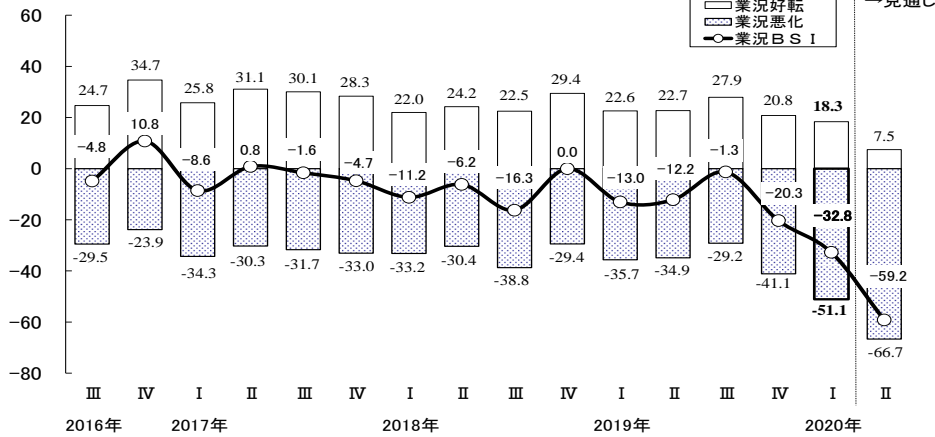
<悪化> 運輸・サービス業△44.0(同44.0ポイント低下) 旅客運送、宿泊、ガスなど悪化

小売業 △46.4(同14.1ポイント低下) 衣料品、自動車など悪化

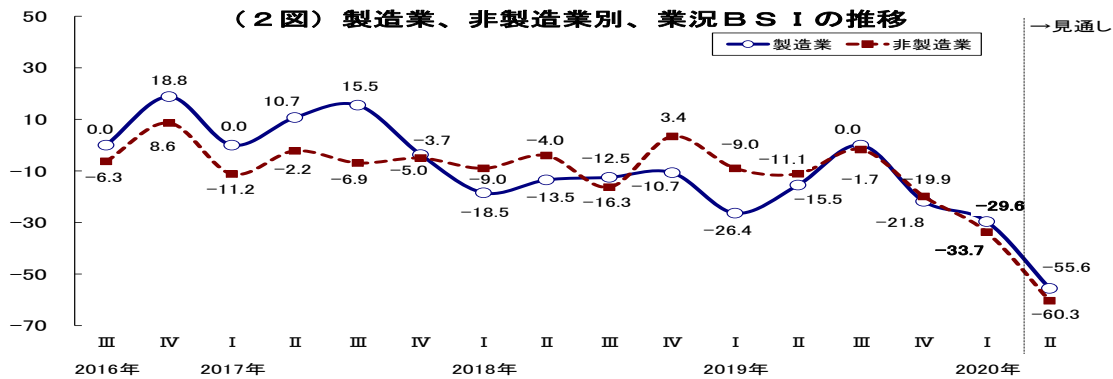
建設業 △15.9(同9.1ポイント低下) 職別工事で悪化

製造業 △29.6(同7.8ポイント低下) 食料品、セメントなど悪化

(1図) 業況BSIの推移



(2図) 製造業、非製造業別、業況BSIの推移



(1表) 産業別業況BSIの推移

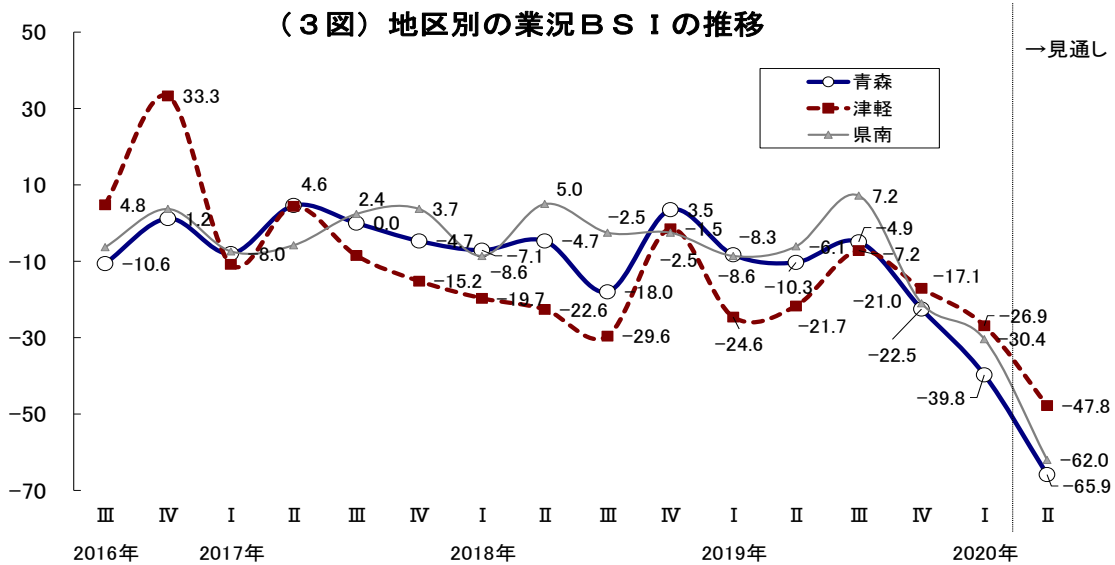
	製造業	非製造業				合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス	
2019年 1 - 3 月期	-26.4	4.8	-20.8	-14.7	-4.2	-13.0
4 - 6 月期	-15.5	-22.7	-5.8	-33.3	5.6	-12.2
7 - 9 月期	0.0	-13.3	-8.8	7.4	11.8	-1.3
10 - 12 月期	-21.8	-6.8	-43.1	-32.3	0.0	-20.3
2020年 1 - 3 月期	-29.6	-15.9	-32.1	-46.4	-44.0	-32.8
来期見通し	-55.6	-29.5	-64.2	-70.4	-78.0	-59.2

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」青森、津軽、県南の各地区低下～

◎青森地区「業況BSI」前期比 17.3ポイント低下の△39.8

◎津軽地区「業況BSI」前期比 9.8ポイント低下の△26.9

◎県南地区「業況BSI」前期比 9.4ポイント低下の△30.4



(2表) 地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2019年 1 - 3 月期	-8.3	-24.6	-8.6	-6.7	-9.1	-3.8	-6.7	-50.0	-11.5
4 - 6 月期	-10.3	-21.7	-6.1	-17.6	-15.4	-18.5	-11.8	-15.4	-22.2
7 - 9 月期	-4.9	-7.2	7.2	-18.8	-10.0	-11.5	-6.3	0.0	-15.4
10 - 12 月期	-22.5	-17.1	-21.0	-31.3	6.7	-54.2	-18.8	6.7	-45.8
2020年 1 - 3 月期	-39.8	-26.9	-30.4	-41.2	-30.8	-26.1	-47.1	-7.1	-17.4
来期見通し	-65.9	-47.8	-62.0	-64.7	-38.5	-56.5	-62.5	-35.7	-65.2
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2019年 1 - 3 月期	-7.3	-29.7	-2.5	23.1	-13.3	33.3	7.4	-8.8	-6.4
4 - 6 月期	3.6	-17.9	-2.4	-33.3	-37.5	-46.2	13.5	-21.9	-10.4
7 - 9 月期	4.1	-12.5	4.7	-42.9	5.9	7.1	10.6	-18.8	-2.0
10 - 12 月期	-32.0	-23.1	-27.9	-14.3	12.5	-35.7	-2.0	-22.9	-13.0
2020年 1 - 3 月期	-42.3	-33.3	-51.2	-7.7	-23.5	-7.1	-18.9	-3.3	-4.5
来期見通し	-74.5	-58.3	-72.5	-15.4	-29.4	-35.7	-35.8	-16.7	-14.0
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2019年 1 - 3 月期	1.3	-8.1	11.4	-11.3	-21.3	-1.3	5.1	-3.4	16.9
4 - 6 月期	-3.7	-9.4	-2.5	-8.3	-20.6	-3.7	7.1	-4.7	18.3
7 - 9 月期	10.3	-4.8	-6.3	-3.8	-11.9	-3.7	11.3	10.8	16.9
10 - 12 月期	0.0	-9.1	-4.0	-5.2	-9.0	-13.9	10.3	1.5	12.5
2020年 1 - 3 月期	-20.3	-11.3	-24.1	-24.4	-27.7	-17.3	1.3	-1.6	4.0
来期見通し	-25.3	-19.4	-27.8	-37.7	-39.7	-44.0	-12.7	-18.3	-6.7

[3] 売上高・出荷高・受注高 BSI ～ いずれも、2 期連続低下 ～

◎ 「売上高 BSI」は、前期比 14.6 ポイント低下の△42.6 と大幅に低下し 2 期連続低下

<上昇> 卸売業 △34.6(同 6.6 ポイント上昇)

⇒ 飲食料品、建築材料、機械器具で上昇

<低下> 運輸・サービス業△49.0(同 43.0 ポイント低下)

⇒ 宿泊、不動産などで低下

小売業 △46.4(同 4.5 ポイント低下)

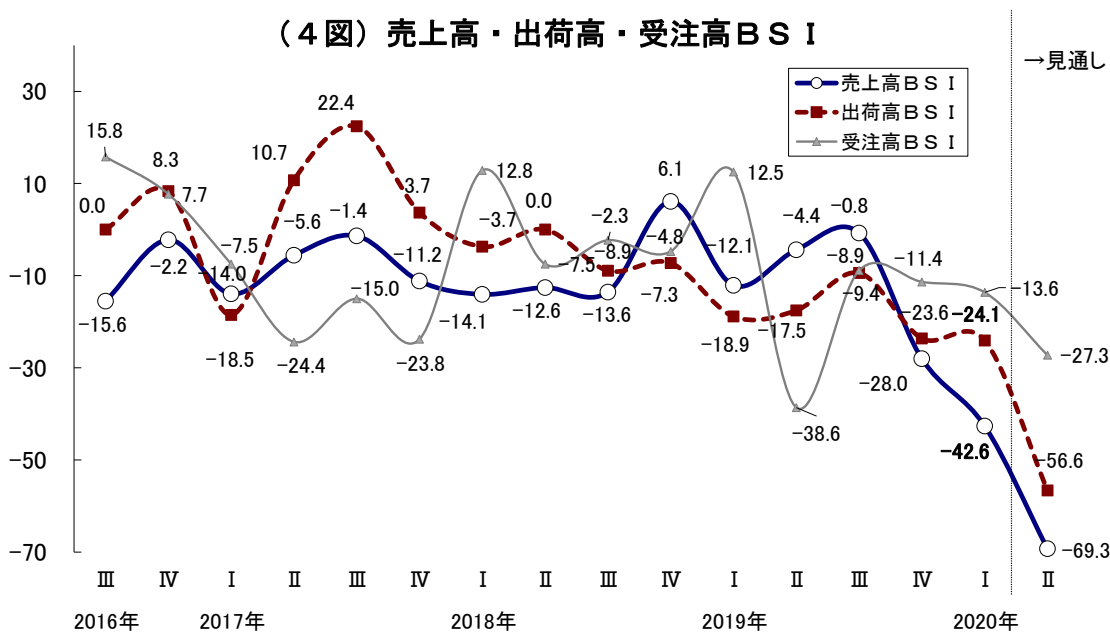
⇒ 自動車などで低下

◎ 「出荷高 BSI」(製造業)は、前期比 0.5 ポイント低下の△24.1 と 2 期連続低下

⇒ 食料品、飲料などで低下

◎ 「受注高 BSI」(建設業)は、前期比 2.2 ポイント低下の△13.6 と 2 期連続低下

⇒ 総合工事と設備工事は堅調も、職別工事が低下



[4] 採算 ～「採算 BSI」、2 期連続の低下～

◎ 全産業「採算 BSI」は、前期比 13.5 ポイント低下の△22.9 と、2 期連続の低下

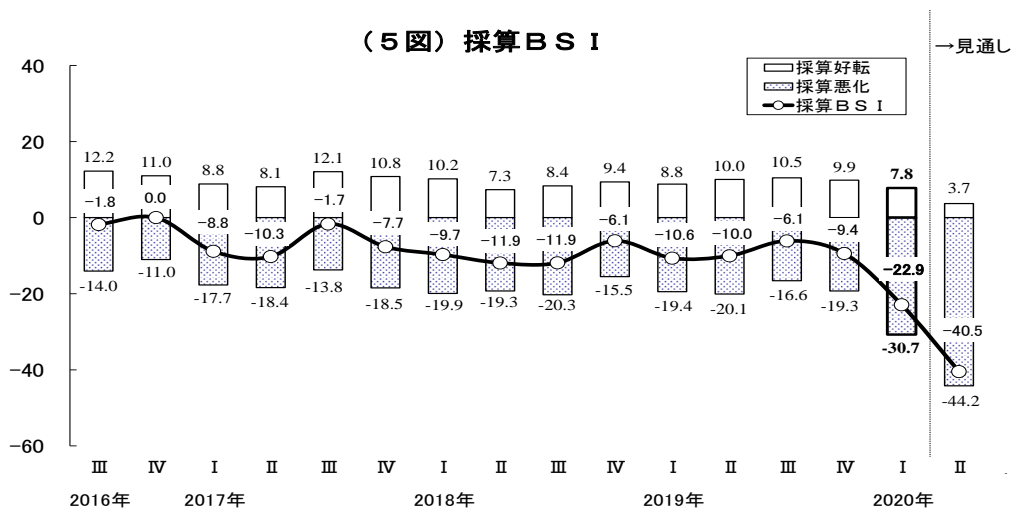
<上昇>「卸売業」△9.6(同 0.4 ポイント上昇)

<低下>「運輸・サービス業」△44.4(同 37.9 ポイント低下)

「小売業」△40.7(同 33.8 ポイント低下)

「製造業」△17.0(同 4.3 ポイント低下)

「建設業」△12.2(同 2.9 ポイント低下)



[5] 設備投資 ～ 製造業、非製造業ともに大幅低下～

◎ 「製造業」 前期比 16.3 ポイント低下の△33.3

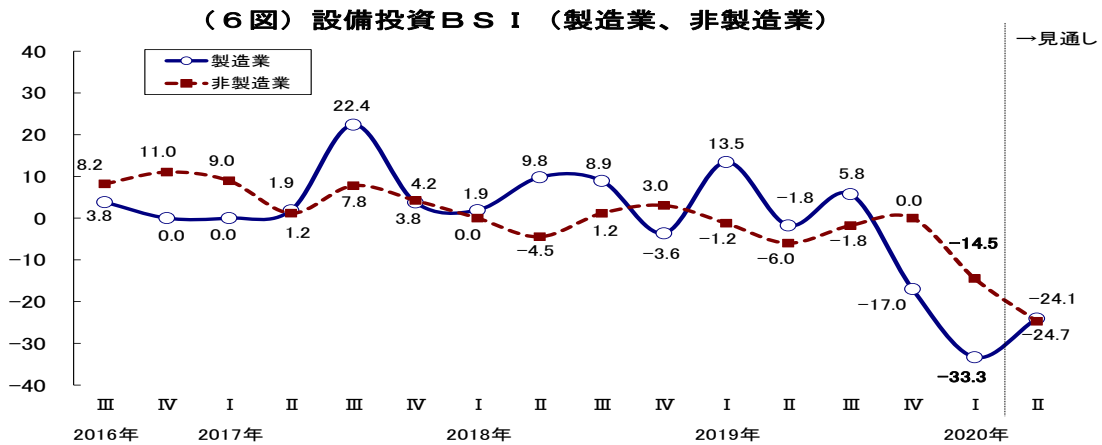
◎ 「非製造業」 前期比 14.5 ポイント低下の△14.5

<上昇>「建設業」△2.3(同 12.3 ポイント上昇)

<低下>「運輸・サービス業」△28.6(同 43.2 ポイント低下)

「小売業」△7.1(同 14.0 ポイント低下)

「卸売業」△15.2(同 8.8 ポイント低下)



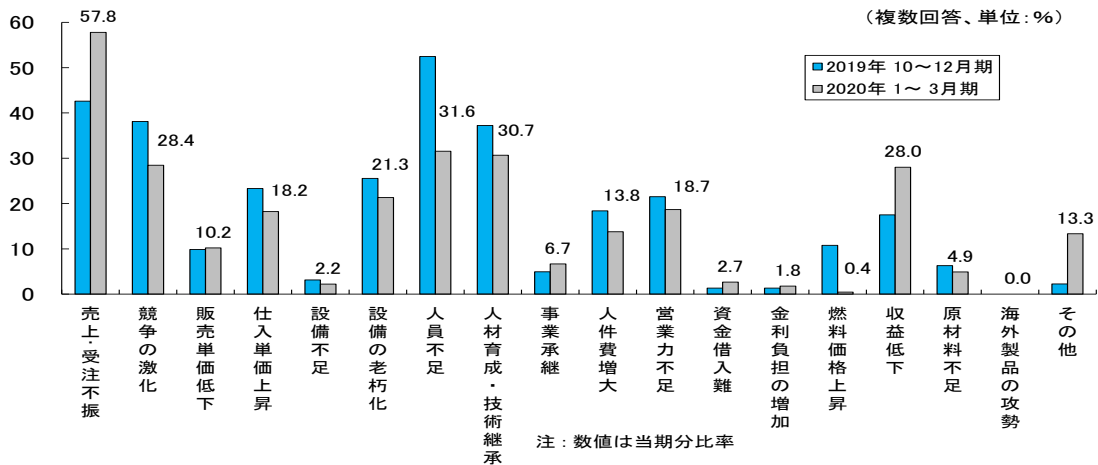
2

経営上の問題点 ～「売上・受注不振」が最多～

◎「売上不振」が57.8%と最多

- ・全産業 「売上・受注不振」最多 57.8% 次いで「人員不足」31.6%
- ・製造業 「売上・受注不振」最多 64.8%
- ・非製造業 「売上・受注不振」最多 55.6%

(7図) 経営上の問題点



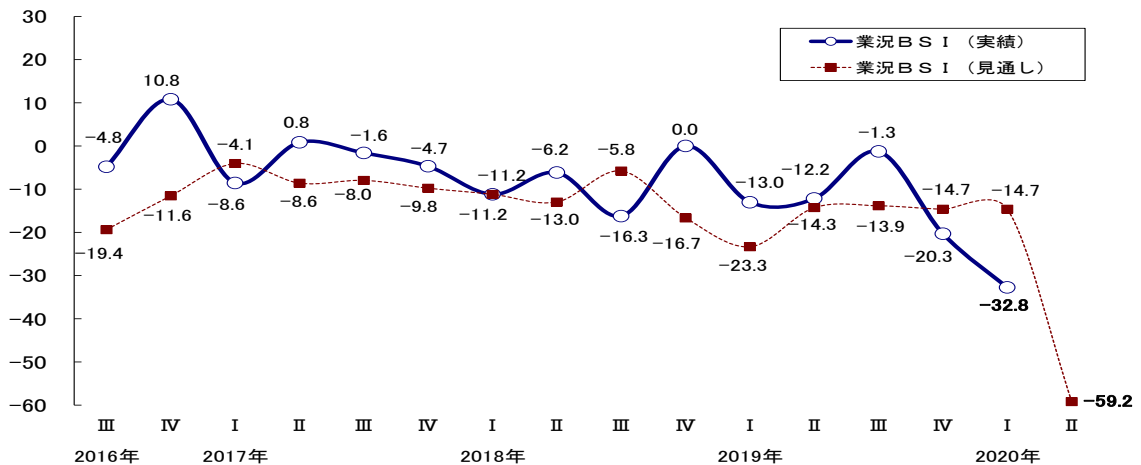
3

来期の見通し ～「業況BSI」大幅低下～

◎来期(2020年4～6月期)の全産業「業況BSI」は、△59.2(当期比26.4ポイント低下) ↓

- <悪化>卸売業 △64.2(同32.1ポイント低下) 建築材料、機械器具などで低下
- 製造業 △55.6(同26.0ポイント低下) パルプ・紙、セメント、電子部品などで低下
- 小売業 △70.4(同24.0ポイント低下) 家具、燃料、家電などで低下
- 建設業 △29.5(同13.6ポイント低下) 総合工事、職別工事、設備工事で低下
- 運輸・サービス業 △78.0(同34.0ポイント低下) 貨物運送、ガス、情報サービスなどで低下

(8図) 業況BSIの見通しと実績の推移



【特別調査】 県内企業の2020年度新卒者採用状況

1 新卒者採用状況

- (1) 採用の有無 ・ 新卒者採用の企業は、回答企業229社のうち91社(39.7%)と4割弱
 ⇒ 前年度実績比7社減少、採用割合3.1ポイント低下

1表. 新卒者採用を行った企業数

(単位:社,%)

		製造業 (54社)	建設業 (44社)	卸・小売業 (81社)	運輸・サービス業 (50社)	全産業計 (229社)
2020年	企業数	19	15	32	25	91
	採用割合	35.2%	34.1%	39.5%	50.0%	39.7%
2019年	企業数	21	20	30	27	98
	採用割合	38.9%	45.5%	37.0%	54.0%	42.8%

- (2) 採用人員 ・ 新卒者採用回答企業社の新卒採用者数は400人(前年度比13.0%減)

2表. 県内企業の新卒者採用状況(前年対比)

		採用数(人)				採用企業数(社)	1社当たり平均採用数(人)
		大学	短大・専門	高校	合計		
全産業計	2020年採用数	111	43	246	400	91	4.4
	(2019年)	138	48	274	460	98	4.7
	増減率	-19.6%	-10.4%	-10.2%	-13.0%	-7.1%	-
製造業	2020年採用数	21	6	60	87	19	4.6
	(2019年)	19	4	63	86	21	4.1
	増減率	10.5%	50.0%	-4.8%	1.2%	-9.5%	-
建設業	2020年採用数	9	1	21	31	15	2.1
	(2019年)	9	5	37	51	20	2.6
	増減率	0.0%	-80.0%	-43.2%	-39.2%	-25.0%	-
卸・小売業	2020年採用数	60	24	87	171	32	5.3
	(2019年)	72	27	93	192	30	6.4
	増減率	-16.7%	-11.1%	-6.5%	-10.9%	6.7%	-
運輸・サービス業	2020年採用数	21	12	78	111	25	4.4
	(2019年)	38	12	81	131	27	4.9
	増減率	-44.7%	0.0%	-3.7%	-15.3%	-7.4%	-

2 初任給の状況

- ・ 大学卒、短大・専門学校卒、高校卒の全てで、技術・営業系が事務系よりも高い傾向

3表. 県内企業86社の初任給

(単位:円,%)

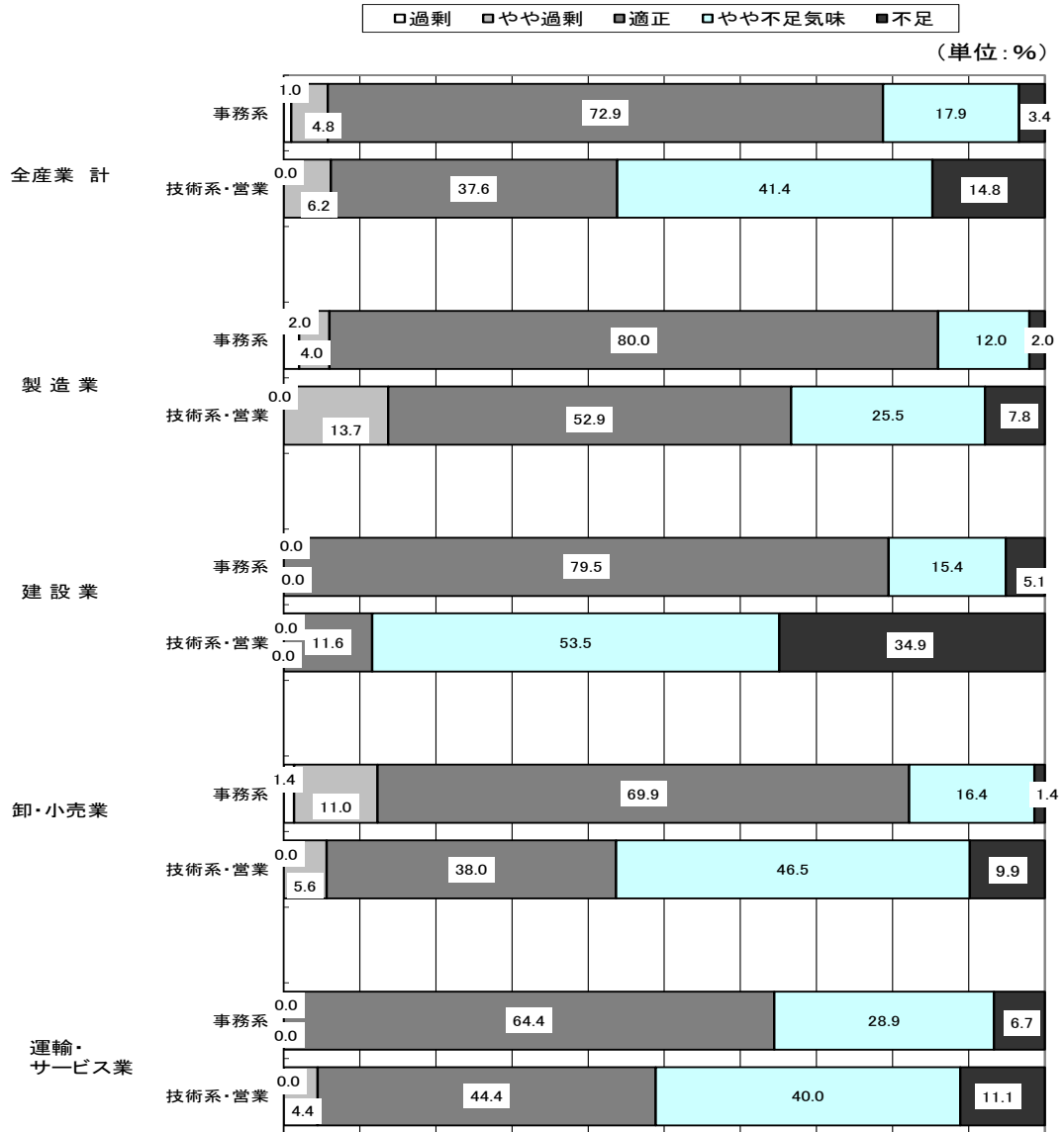
	大学卒		短大・専門卒		高校卒	
	事務系	技術・営業系	事務系	技術・営業系	事務系	技術・営業系
全産業計	182,447	189,672	168,947	169,386	153,972	156,289
製造業	186,786	200,300	171,250	168,125	150,483	147,041
建設業	180,000	199,429	—	160,000	155,000	157,818
卸・小売業	184,095	188,313	168,673	169,073	154,390	156,812
運輸・サービス業	176,411	178,967	168,683	172,960	155,582	162,176

注) 回答企業の単純平均による。

3 従業員の過不足感

- 全産業 <事務系> ・適正 72.9%、「不足」、「やや不足気味」 21.3 %、「過剰」、「やや過剰」5.8 %
 <技術系・営業系> ・適正 37.6 %、「不足」、「やや不足気味」56.2 %、「過剰」、「やや過剰」6.2 %
 ・事務系は適正が大半を占めるが、技術系・営業系は製造業を除き不足感強し

1図. 従業員の過不足感



【本件に関する照会先】

あおもり創生パートナーズ株式会社

担当：竹内 慎司

TEL. 017-718-3161